【様式１】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	南アルプス市八田小学校
取組の名称	見直そう　自分の食生活
実施時期	令和８年６月
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	☑ 1 みんなで楽しく食べよう　☑ 2 朝ごはんを食べよう　☑ 3 バランスよく食べよう　☐ 4 太りすぎないやせすぎない　☑ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう　☐ 7 災害にそなえよう　☑ 8 食べ残しをなくそう　☑ 9 産地を応援しよう　☑ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう　☑ 12 食育を推進しよう
取組内容	・食に関するアンケートの実施を実施しました。（2 学年　42 名） Q　苦手な食べ物が給食に出たときにどうしていますか？ ・給食センターからの食育の資料を活用して周知しました。 「丈夫な歯を作ろう」 ・自分の食べ方について振り返る ・歯や骨を丈夫にする食生活について知る ・よく噛んで食べることの大切さを確認し、習慣化を目指す ・栄養教諭による給食時の指導を実施しました。 ・生活科の時間に野菜を育て、収穫をしました。 ・学級活動、給食時に食に関する本の読み聞かせをしました。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	南アルプス市立八田中学校
取組の名称	体と地球にやさしい食への意識の向上
実施時期	令和８年６月１日～15 日（2 週間）
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	
取組内容	・年間を通して、給食はクラス毎で食べるので、給食のマナーや食事の大切さについて給食委員会や担任を中心に取り組んでいます。 ・中学生は心身ともに大事な第２次成長期を迎えるため、保健だより等を通して、朝食の重要性や食事のバランスについて、生徒だけでなく保護者にも理解をいただけるようにしました。また、この２週間は、朝の会や、体育の授業で朝食を毎日摂取しているか確認を行いました。 ・６月は食中毒も増加傾向にあるため、手洗いやマスク等衛生について放送で注意を促しました。 ・給食委員会の放送により、地産のメニューついて紹介を行いました。 ・食事のバランスについて家庭科の授業等で学び、それぞれの栄養素と必要なエネルギー、さらに食べ物のありがたさを知り、しっかり残さず食べることができました。また、そのことを通し、日本食が健康にどれだけ良いのかを知ることができたので、英語の授業で日本食の良さを伝える活動を行っていく予定です。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	南アルプス市立白根巨摩中学校
取組の名称	丈夫な骨や歯をつくろう
実施時期	令和８年６月前半
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	☐ 1 みんなで楽しく食べよう　☐ 2 朝ごはんを食べよう　☑ 3 バランスよく食べよう　☐ 4 太りすぎない やせすぎない　☑ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう　☐ 7 災害にそなえよう　☐ 8 食べ残しをなくそう　☐ 9 産地を応援しよう　☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう　☐ 12 食育を推進しよう
取組内容	事前指導として 委員会活動日に、給食センターより配布された指導資料を用いた指導案を生徒に配布し、クラスごとに、導入・展開・まとめの分担を決めました。 導入　・丈夫な骨や歯をつくるためにはどんなことをすればよいか考える。 展開　・カルシウムを多く含む食品をとったり、よく噛んだりすることを確認する。 ・カルシウムの吸収を助ける栄養素や運動の効用を学ぶ。 ・(給食指導の資料を用いて) カルシウムの多い食品を貼る。 ・よく噛むことの効果を学ぶ。 まとめ・呼びかけをおこなう。 各クラス帰りの会 給食委員による給食指導を行い、資料は教室に掲示しました。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	南アルプス市立白根御勅使中学校
取組の名称	食材に感謝して、給食を残さず食べ切ろう。
実施時期	令和８年６月
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	☑ 1 みんなで楽しく食べよう　☐ 2 朝ごはんを食べよう　☑ 3 バランスよく食べよう　☐ 4 太りすぎない やせすぎない　☑ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう　☐ 7 災害にそなえよう　☑ 8 食べ残しをなくそう　☑ 9 産地を応援しよう　☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう　☑ 12 食育を推進しよう
取組内容	・南アルプス市北部給食センター栄養士による食育放送の原稿を、放送委員が全校生徒に給食中に伝えることにより、目の前の食物の栄養を知ったり、新鮮な地元野菜をたくさん食べるように啓発したり、地元食材を使った献立を紹介しました。（全校生徒） ・給食だよりを通じて、体づくりの情報を載せるなどして食文化への関心を高めました。（全校生徒） ・保健授業の中で、朝食の大切さという課題で授業を行いました。（1 学年） ・各学級とも給食準備を 10 分以内に行い、食事時間を 20 分以上確保できるよう協力し合いました。（全校生徒）

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	南アルプス市立芦安中学校
取組の名称	食に関する啓発
実施時期	令和８年６月
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	☑ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☐ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎない やせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☐ 8 食べ残しをなくそう ☑ 9 産地を応援しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう ☑ 12 食育を推進しよう
取組内容	給食の時間に給食センターから届く献立の紹介をもとに、当番の生徒がその日の献立について、栄養や旬の食材、産地や感謝の気持ちなど、さまざまな視点で書かれている内容を読み、食に関する知識の啓発を行っています。 給食センターから配布される食に関する指導資料を生徒の目の付きやすい箇所に掲示を行いました。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	南アルプス市立若草中学校
取組の名称	給食時の放送の取り組み
実施時期	令和８年６月４日（木）～11 日（木）
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	☑ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☑ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎない やせすぎない ☑ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☑ 8 食べ残しをなくそう ☐ 9 産地を応援しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☑ 11 和食文化を伝えよう ☐ 12 食育を推進しよう
取組内容	今年も、給食委員会の２年生が、毎日「学校給食予定献立表」を給食時に放送で読み上げています。加えて、月に何回か個々の食材を取り上げる資料が配布されるので、その放送には、一番力を入れています。 まず、食に関心を持ってもらうために、様々な食材（海の幸、山の幸、行事の食材等）を使っている旨の放送を全校に流しています。給食時、興味を持つ生徒や、何気なく聞いている生徒など様々ですが、食欲を満たすだけでなく、なぜ食べることが大切なのか、行事に因んだ給食を工夫してくださっている、身体のことを考えて作られている等、改めて考える良い機会となっています。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	南アルプス市立櫛形中学校
取組の名称	毎日食べている食材の博士になろう
実施時期	令和８年６月上旬
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	☐ 1 みんなで楽しく食べよう　☐ 2 朝ごはんを食べよう　☑ 3 バランスよく食べよう　☐ 4 太りすぎない やせすぎない　☑ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう　☐ 7 災害にそなえよう　☐ 8 食べ残しをなくそう　☑ 9 産地を応援しよう　☐ 10 食・農の体験をしよう ☑ 11 和食文化を伝えよう　☑ 12 食育を推進しよう
取組内容	題材「カルシウムのパワーを知ろう」 体の成長には骨のはたらきが大切であり、丈夫な骨をつくるためにカルシウムの必要について学習しました。カルシウムには、骨や歯を作る、筋肉を動かすのを助ける、イライラを防ぐ、出血をとめる働きがあることを知り、特に骨の成長には、成長期の今にカルシウムをしっかりと摂取することが大切だと気づくことができました。また、給食では、１日に必要なカルシウムの量の半分を摂取できることについて知ることができました。 また、題材「旬の野菜パワーを知ろう」では、野菜には旬があることや、その良さを知る学習をしました。四季の食べ物にはどんな物があるかグループで交流し、分類を行いました。季節ごとの食べ物には、それぞれ役割があることを知ることができました。他にも、野菜だけではなく、魚や果物にも旬があることを学習しました。

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	山梨県
取組市町村名 取組団体・企業名	南アルプス市立甲西中学校
取組の名称	栄養のバランスを考えて、給食を残さず食べよう
実施時期	令和８年６月 22 日（月）～26 日（金）
取組内容に該当する食育ピクトグラム（複数選択可）	☐ 1 みんなで楽しく食べよう　☐ 2 朝ごはんを食べよう　☑ 3 バランスよく食べよう　☐ 4 太りすぎない やせすぎない　☑ 5 よくかんで食べよう ☑ 6 手を洗おう　☐ 7 災害にそなえよう　☑ 8 食べ残しをなくそう　☐ 9 産地を応援しよう　☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を伝えよう　☑ 12 食育を推進しよう
取組内容	・全校で給食の残菜量をポイント制にして、給食委員会が中心となって１週間残菜ゼロの取り組みを行いました。 ・全学級で残菜量をポイントで記録し、全学級のポイント数がわかる表を作成し、表に結果を記入しました。１週間の取り組みが終わったところで、ポイント数を合計し、結果を給食中に給食委員長が放送しました。 ・１週間、残菜がゼロの学級が全校で２学級ありました。他の学級でも、残菜がゼロになるように意識して給食を食べている様子が見られました。残菜ゼロの２クラスは終業式で賞状を渡します。 ・次回は、２学期に残菜ゼロの取り組みを行います。 ・その他、給食センターからの食育指導の内容を掲示し、食育コーナーを設置しています。